



生葉で

染物作り ー 藍染 ー

「藍染め」は平安時代から行われていた染色で、江戸時代には山梨でも生業として多くの人が藍に関わっていました。今では「すくも」を使う藍染めが広く知られていますが、今回は「すくも」が発明される以前に行われていた、生葉を使う方法で藍染めを体験します。やわらかいシルク100%のストール（長さ約135センチ・幅約35センチ・15g）を、涼しげな優しい藍色に染め、オリジナルストールとしてお持ち帰りいただきます。

夏しかできない貴重な体験、是非チャレンジしてみてくださいね！

特別メニューとして、お手持ちのシルク素材（15g程度まで）の持ち込みもできますよ。



染色例

←模様も入れられます。

- 日 時 令和5年9月2日(土) 9:30~13:00
- 場 所 風土記の丘研修センター実習室
- 募集定員 16歳以上の方 合計9名
- 参加費 2,000円(教材費・保険料:参加時にお支払いください)
- 申込方法 参加を希望するご本人が電話または来館にてお申込みください。定員になり次第締め切ります。
- 申込受付 令和5年8月2日(水)より受付開始
- 持ち物等 筆記用具、エプロン、汚れても良い服装、ゴム手袋(長めのもの)、汚れてもよいタオル数枚(またはバスタオル)、マスク
※15g程度までのシルク素材の持ち込み(一人1点まで)可。
- 申込先 風土記の丘研修センター
甲府市下向山町1271 電話055-266-5286
休館日:毎週月曜日(8月14日は開館)



山梨県立考古博物館
風土記の丘研修センター
Yamanashi Pref. Archaeological Museum



■ ホームページ

山梨県立考古博物館

検索